

RAKYシート+写真を朝礼場に掲示



紙ベースで文字のみのRAKYシート以外に「見えるKY」の写真を加えて朝礼場に掲示し、「いつでもわかる」、「いつでも気づく」KYの実現に努めた。

職種ごとではなく、作業ごとに作成しているため、指示・注意を具体化し、新規作業の場合でもスムーズにKYミーティングを進めることを目指した。

職長巡回後、KY用紙にサインする



朝礼・KYミーティング終了後、職長、作業員全員がサインするだけでなく、毎日の安全巡回時に職長がもう一度現地現物現時で確認し、指示や注意事項の執行状況の確認を行う。

確認したあと、KYボードの確認欄にサインをし、ダブルチェックを確実に行うことで災害防止に努めている。

作業員・職長・当社職員のトリプルチェック				確認
どんな危険がありますか	重大性	可能性	リスクレベル	~する。
重機と建物の作業員の接触	3	1	0 0	作業員と建物の接触を防止する
作業員の安全	1	2	0 0	安全確認
職長と作業員の接触	3	1	0 0	停止範囲内での作業を禁止する
作業員の安全	3	1	0 0	作業員の安全を確認する
KY活動	リスク見積	リスク評価	リスク低減対策	確認
どんな不具合がありますか	重大性	可能性	リスクレベル	~する。
作業員の安全	2	1	0 0	KY時の確認
不具合の発生	1	2	0 0	作業員の安全
作業員の安全	2	1	0 0	作業員の安全を確認する
本日の人員				作業所 確認 朝礼時
3人				武
*第2お注意				

朝礼のKYミーティングに当社職員も積極的に参画し、特に注意が必要な項目について搬入ルートや作業手順まで指示を行い、注意喚起を図っている。

KYミーティング終了後、重要注意事項をRAKYシートに記入し、サインする。

作業員・職長・職員のトリプルチェックを行うことで災害防止に努めている。